



びえいフーズ農作物情報

2015年6月下旬号

北海道美瑛地区の6月下旬は予報に反し、曇天で最高気温が20℃に達しない日が多くありました。最低気温が10℃を下回る状況です。農作物全般に生育が遅れ始めています。7月2週目以降晴天が戻る予報ですが、天候次第で7月下旬から収穫・加工開始のいんげんに影響が出る可能性もあります。



(左)馬鈴薯の圃場。例年並みに6月27日開花したが、昨年のような一面の満開にはなっていない。
(右)いんげん。開花まで、少なくともあと1週間程度はかかりそう。



(左)スイートコーン。日照不足と低温のため、生育がやや遅れ気味。葉の色も緑が薄い。
(右)かぼちゃも開花が遅れている。



(左)加工用になじん(トロフィー)の圃場。ようやく芽が出たところ。収穫は9月。
(右)生食用になじん(向陽)の圃場。順調にいけば、7月末頃から収穫が始まる。変形や傷などで生鮮に出荷しないものを加工用として使用する。
(2015.6.29～30撮影)